

資料 3

4.尻別川の減災に関する取組方針 (次期5ヵ年)の更新について

取扱注意 [次期]尻別川の減災に関する取組方針 フォローアップ(案)

令和7年6月末日時点

資料5

No.	大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					これまでの取組内容(H28～R2、R3～R6)	R8実施状況	今後の取組内容(R8～12)	取組に向けた課題
						R8	R9	R10	R11	R12				
1		■洪水氾濫を未然に防ぐ対策	堤防整備、河道掘削、侵食・洗掘対策、河畔林伐開	小樽開発建設部 後志総合振興局	～令和12年度						○河道掘削(豊田地区)を実施(小樽開発建設部) ○浸食・洗掘対策(根知安地区)を実施 ○河道掘削(喜茂別地区)を実施 ○河道掘削・浸食洗掘対策(ニセコ地区)を実施 ○尻別川外河川の掘削・伐木実施(後志総合振興局 小樽建設)			
2	ハード対策	■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備	特に高齢者等の災害時要配慮者に配慮した、新たな防災通信システムの整備、防災行政無線の改良等による確実な情報伝達方法の確立・管理	蘭越町、ニセコ町、真狩村、喜茂別町、京極町、倶知安町	～令和12年度						○行政通信システムとして屋外スピーカー、各戸端末の設置完了(H28蘭越町、R1京極町)各戸端末の無線電装置の更新(不具合が発生した端末等の更新を継続実施)(R6蘭越町) ○防災行政無線の屋外スピーカー(3箇所)、戸別受信機のデジタル化完了(H30-R元、真狩村) ○情報伝達端末としてIP告知端末を希望世帯に設置済(R1)あわせて同様の内容を発信できるスマートフォン向けアプリを提供開始(喜茂別町) ○IP告知端末の不具合発生時の迅速な復旧整備(R6喜茂別町) ○防災アプリを全住民へ普及(～R8)(留寿都村) ○個別受信機(防災ラジオ)の改良に伴う住民への再配分(ニセコ町)			
3			排水計画に基づく樋門釜場の整備、樋門扉の自動化や操作の遠隔化の整備	小樽開発建設部 後志総合振興局	～令和12年度						○国管理区間における排水箇所、排水準備計画の一部を検討(小樽開発建設部) ○道管理区間における排水箇所、排水準備計画の一部を検討(後志総合振興局 小樽建設) ○排水計画の検討とあわせ釜場整備箇所を検討(後志総合振興局 小樽建設)			
4			道路管理者との連携による、避難経路及び、避難行動の遅れに備えた沿道施設の活用検討	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村	～令和12年度						-			
5			道路管理者等による、浸水に伴う交通遮断情報を共有する連絡体制の確立	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村、警察、JR北海道(株)	～令和12年度						-			
6			地域毎の利用可能避難施設までの避難時間を踏まえた、避難指示等の発令に着目したタイムラインの作成及び精度向上	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、流城7町村、警察	～令和12年度						国管理区間 ○蘭越町の体制変更に伴い検討会を開催し、タイムラインを改定、タイムライン訓練(勉強会・意見交換等)によるタイムラインの見直し等の実施 道管理区間 ○気象情報を加味したタイムライン素案を対象市町村に配布 ○地域防災計画を修正(留寿都村) ○職員初動マニュアルを修正(完成はR7出水期前:留寿都村) ○内閣府の「避難勧告等に関するガイドライン」改定に沿った形でタイムラインの改良を行うために協力(札幌管区気象台) ○札幌建設管理部が実施したタイムラインの説明会において、防災気象情報の活用について解説を実施(札幌管区気象台)			
7			タイムラインを活用した、関係機関との連携による訓練の実施	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、流城7町村、自衛隊、警察、消防	～令和12年度						国管理区間 ○蘭越町の体制変更に伴い検討会を開催 ○タイムライン訓練(勉強会・意見交換等)の実施			
8			各地域における避難指示等の発令を判断するための情報や、住民への情報伝達方法・伝達内容についての町職員向けマニュアルの作成及び、地域防災計画の見直し	蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、京極町、倶知安町	～令和12年度						○避難勧告等の判断・伝達マニュアル(R4.6.23)改定済(ニセコ町) ○地域防災計画の見直しを実施、一部反映済(R2)(京極町) ○本町の避難情報等の判断・伝達マニュアルの修正等について関係機関(札幌管区気象台)と意見交換、令和6年度修正済み(蘭越町) ○マニュアル作成、地域防災計画への反映(流城6町村) ○地域防災計画(全計画)の見直しを実施(蘭越町) ○避難情報の発令判断・伝達マニュアルを策定(喜茂別町)			
9			水平避難のための時間や逃げ遅れ等により垂直避難となった場合等を考慮した避難場所等の確保・訓練等の実施(管理河川において新技術(夜間の視認性を向上させたカメラ)による河川状況等の観測、危機管理の高度化)	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村、自衛隊、警察、消防	～令和12年度						-			
10	大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取り組み	■情報伝達、避難計画等に関する事項	隣接町村を含めたにおける避難場所の設定(広域避難体制の構築)	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村、警察	～令和12年度						-			
11			分かりやすい洪水予報伝達文への改良	小樽開発建設部、札幌管区気象台	～令和12年度						○洪水予報の警報レベルの追記(R1) ○大雨特別警報の警報等への切り替えに合わせ、洪水予報(臨時)を発表(R2) ○情報の受け手側の災害対応をいっそう支援するため、図表を用いたわかりやすい形式に変更。(R6)			
12			危機管理型水位計による洪水時の避難指示等の発令判断に活用できる水位情報及び河川監視カメラ画像の提供の周知や機器の更新・維持管理の実施(カメラの面角等の維持管理を含む)	小樽開発建設部、後志総合振興局	～令和12年度						○危機管理型水位計18カ所設置済、簡易河川監視カメラを18カ所設置済(小樽開発建設部) ○危機管理型水位計を18箇所設置済、簡易河川監視カメラを11箇所設置済(後志総合振興局 小樽建設) ○避難指示等の判断材料としている(蘭越町、ニセコ町、喜茂別町、倶知安町)			
13			警報・注意報発表時の「危険度を色分けした時系列」や「早期注意情報(警報級の可能性)」の情報提供	札幌管区気象台	～令和12年度						○H31.3に改訂となった内閣府の「避難勧告等に関するガイドライン」を踏まえた気象情報と避難判断等について普及啓発を実施(札幌管区気象台)			
14			要配慮者利用施設等における避難確保計画等の作成及び訓練に関する支援・情報共有	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、喜茂別町、京極町、倶知安町、真狩村	～令和12年度						○令和2年度に地域防災計画資料編に対象施設を記載完了(倶知安町) ○地域防災計画に避難確保計画の作成等に関する対象施設を明記(R7.3)(蘭越町) ○避難行動要支援者の個別避難訓練を実施(喜茂別町) ○避難計画未作成の施設に対し、作成指導等を実施(後志総合振興局 社会福祉課) ほか			
15			福祉関係者を含めた減災情報等の共有、取組の検討・調整	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村	～令和12年度						○防災ガイド・マップを福祉施設に施設に設置している(蘭越町、喜茂別町、ニセコ町) ○要配慮者の情報を福祉部門と防災部門で共有している(喜茂別町) ○防災と福祉部門(ケア会議)で要配慮者の情報共有や防災対策について意見交換会を実施(ニセコ町) ○施設入所者の状況に応じ、避難経路確保等を検討・指導(後志総合振興局 社会福祉課) ほか			
16			マイタイムライン等の住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進や支援の実施	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村	～令和12年度						○地域住民(中央地区)を主体としたニセコ町ふれあいマップ(防災編・魅力編)の作成(ニセコ町) ○防災ハザードマップ末尾ページに「わが家の(緊急・医療情報)防災メモ」を編集(R6.1発行)(蘭越町) ほか			
17			スマートフォンを活用したリアルタイム情報の提供及び洪水予報等のプッシュ型で情報発信の実施・改良	小樽開発建設部	～令和12年度									
18			「流域平均雨量」を用いた気象解説による流域治水への貢献	札幌管区気象台							○流域の気象特性の把握や流域平均雨量予測の検証			
19			防災気象情報の体系整理と最適な活用に向けた周知・普及啓発	札幌管区気象台							○受け手の立場に立ったシンプルでわかりやすい防災気象情報について検討			

取扱注意 [次期]尻別川の減災に関する取組方針 フォローアップ(案)

令和7年6月末日時点

資料5

No.	大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					これまでの取組内容(R2～R2、R3～R6)	R8実施状況	今後の取組内容(R8～12)	取組に向けた課題
						R8	R9	R10	R11	R12				
20	大規模水害に備えた迅速かつ確実な避難行動のための取組み	■平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項	想定し得る最大規模も含めた浸水想定区域図等、浸水シミュレーション、家屋倒壊等危険想定区域の公表(多言語化対応含む)	小樽開発建設部、後志総合振興局	～令和12年度						○尻別川(道管理区間)における想定最大規模の浸水想定区域図等を公表(後志総合振興局 小樽建管)			
21			想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいたハザードマップの作成と周知(多言語化ほかアクセシビリティの向上を図る)	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村	～令和12年度						○想定最大規模での浸水想定に基づくハザードマップを作成し全戸配布済(喜茂別町、倶知安町、京極町、ニセコ町) ○ハザードマップに関する町内7会場において説明会を実施(蘭越町)			
22			想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた、まるごとまちごとハザードマップの作成と周知	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、喜茂別町	～令和12年度						-			
23			児童・生徒を中心に尻別川の洪水特性を踏まえた防災教育の実施	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、流城7町村	引き続き定期的に実施						○蘭越小学校、蘭越中学校にて防災学習教育を実施(小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町) ○倶知安町東小学校にて防災学習教育を実施(後志総合振興局 小樽建管、倶知安町) ○倶知安北陽小学校にて防災教育を実施(倶知安町) ○京極小学校にて防災教育を実施(京極町)(R2) ○喜茂別中学校で1日防災学校を実施 ○村内小・中学校における防災教育を継続(留寿都村)ほか			
24			関係機関の職員及び住民を対象とした、防災支援機関と連携した水防災に関する防災講演会や講習会の開催	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、留寿都村、喜茂別町、京極町、警察	引き続き定期的に実施						○住民を対象とした防災講演会を開催(小樽開発建設部、蘭越町) ○各種警察活動を通じて、住民に対する防災講話を実施(各警察署)			
25			消防組合・建設協会等と連携した「水防工法実技訓練」の開催	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村、自衛隊、警察、消防	引き続き定期的に実施						毎年度実施(蘭越町、他取組機関) ○令和6年6月14日(金)実施(蘭越町) ○水防工法実技訓練実施(羊蹄山ろく消防組合消防本部)ほか			
26			ホームページや広報誌等を活用した、住民・観光滞在者の水防注意啓発のための広報の充実(多言語化対応を含む)	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、流城7町村、警察	引き続き定期的に実施						○水防災に関する情報をHP、広報誌の掲載、パネル展等を実施(小樽開発建設部) ○流城7町村に防災に関する広報用の原稿を提供(札幌管区気象台) ○警察広報活動の一環として、着ホームページ、交番等発行の広報紙による広報を実施(警察)			
27			住民、関係機関が連携した避難訓練等の検討・調整	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村	～令和12年度									
新規			自主防災組織や地域防災リーダーの育成	小樽開発建設部、後志総合振興局、7町村										
28			洪水氾濫被害軽減のための的確・迅速な水防活動に関する取組み	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、水防団や住民が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、真狩村、京極町、自衛隊、警察、消防、JR北海道(株)、北海道電力(株)	引き続き定期的に実施						○重要水防箇所の見直しを実施 災害対策協議会幹事会にて重要水防箇所を共有済(小樽開発建設部) ○水害リスクの高い箇所の共同点検(国管理区間)実施	
29	関係機関が連携した急激な水位上昇を想定した伝達訓練、水防訓練を継続実施	小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、京極町、倶知安町、自衛隊、警察、消防			引き続き定期的に実施						○尻別川の洪水を想定した伝達訓練を実施(小樽開発建設部、札幌管区気象台、後志総合振興局、蘭越町、消防) ○消防機関及び管内電気事業者との水防訓練を実施(喜茂別町) R6.5.15に実施された伝達訓練(洪水対応演習)に参加			
30	迅速な水防活動を支援するため、浸水被害が大きい地区における一時的な保管方法を検討のうえ、水防資機材を充実	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、喜茂別町			～令和12年度						○水防資材(大型土のう、土のう、シート)を購入備蓄(小樽開発建設部)			
31	的確な水防活動等を実施するため、リーフレットの配布やポスター掲示を通じ、水防団員の確保を図る	蘭越町、ニセコ町			～令和12年度						○公共施設へのチラシ・ポスターを設置(ニセコ町) ○役場等公共施設へのチラシ・ポスターを設置(蘭越町)ほか			
32	自衛隊等の災害派遣要請に係る調整方法について確認	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村、自衛隊、消防			～令和12年度						○町防災訓練及び防災会議等事前調整等の場を活用し、定期的に意見交換を実施(蘭越町)			
33	想定し得る最大規模の洪水を想定し、資機材の配置・搬入経路・排水ルート等を考慮した排水計画を作成	小樽開発建設部、後志総合振興局、流城7町村			～令和12年度						○国管理区間における排水箇所、排水準備計画の一部を検討(小樽開発建設部) ○道管理区間における排水箇所、排水準備計画の一部を検討(後志総合振興局 小樽建管) ○内水浸水想定区域図の作成			
34	防災支援機関等と連携した排水訓練の実施するとともに、訓練を通じて排水ポンプ等の災害対策車の出動要請に係る関係機関との調整方法について確認	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町	引き続き定期的に実施						○排水訓練を実施(小樽開発建設部) ○出動要請について減災対策協議会にて周知(小樽開発建設部)					
35	社会経済活動の早期復旧のための取組み	■氾濫水の排水、施設運用等に関する取組み	建設協会等との協定による、水防資機材の保有状況や作業計画の確認	蘭越町、喜茂別町	～令和12年度					○建設協会と災害協定締結済み(蘭越町、喜茂別町)				
36	想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定区域図等に基づいた災害時拠点施設等の耐水化等の機能確保の検討	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、京極町、倶知安町	～令和12年度						○各種災害に対応可能な役場庁舎兼防災センターの新設(R3.3)(ニセコ町) ○水害に対応可能な役場庁舎兼防災センターの新設(R3.5)(倶知安町)					
37	避難遅れによる孤立者等を想定した救助活動に関わるヘリポートや避難場所等の事前調整を行い、地域防災計画へ反映	小樽開発建設部、後志総合振興局、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、自衛隊、警察、消防	～令和12年度						○道長ドクターヘリ、道防災ヘリ及び自衛隊ヘリの着陸適地を地域防災計画に反映(蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町) ○幼児、外国人を考慮した福祉避難所2カ所の指定(ニセコ町) ○春季・秋季に航空偵察に資する町営球場をヘリポートとした道消防防災ヘリポートの使用申請を実施(喜茂別町)ほか					